容量停止計画調整（対象実需給年度2026年度）供給信頼度算定結果について

2024/11/20（水）15時時点の供給信頼度算定結果は以下の通りです。
本算定結果および参考情報をもとに判断いただき、容量停止計画の調整を検討いただきますようお願いいたします。

【供給信頼度基準の留意点】
- 調整の範囲となるブロックについて、最新の供給信頼度状況を踏まえてブロック構成を随時更新いたします。
- 各STEP終了時点のブロック構成で調整不調電源の判定を行います。
  供給信頼度の基準を満たしている月に容量停止計画を提出している電源は、調整不調電源の対象外として登録されます。
  なお、減額に用いる減額率の算定は約定時点でのブロック構成（ブロック１：北海道、ブロック２：東北・東京・中部・北陸・関西・中国・四国・九州）で算定を行います。
  詳細については、最終ページの補足説明を参照してください。
- 作業可能量も参考値※として公表します。
  ※作業停止量が作業可能量より下回る場合でもEUEが基準を超過する場合があります。

【今回のブロック構成】
2024/11/20(水)15時時点の停止計画をもとに
構成されたブロックは以下の通りです。
ブロックA：北海道
ブロックB：東北
ブロックC：東京
ブロックD：中部
ブロックE：北陸・関西・中国
ブロックF：四国
ブロックG：九州

【容量停止計画調整業務の留意点】
- 10月末までに登録を行った容量停止計画が調整の対象となります。（調整期間中は新規の容量停止計画の提出はできません）
- 調整期間中、週に2回を基本としてEUEの算定結果の公表を行います。
- 各STEPの終了時点で調整不調電源の対象外の判定結果を容量市場システム上に登録します。
  STEP1の調整期間途中においては、容量市場システム上の調整不調電源情報に右図の通り一律で仮結果が表示されます。

STEP1期間途中の調整不調電源情報は一律で仮結果が表示されます。
日数　：999.9999
減額率[%]　：0.0000
広域機関判断結果：空欄

ブロックA：北海道

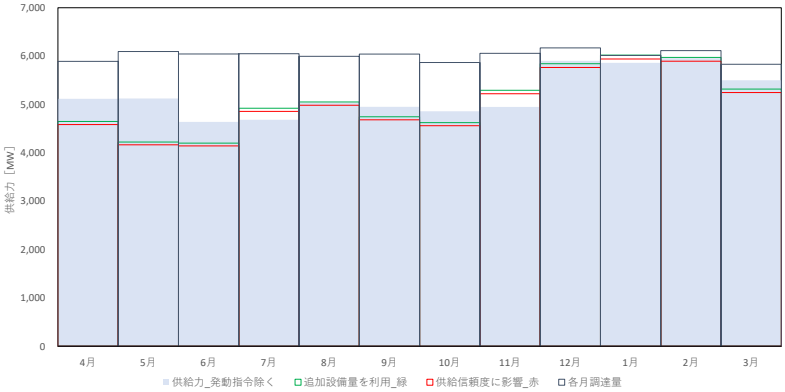
緑塗箇所：追加設備量を利用する基準を超過している箇所 （EUE基準）
赤塗箇所：供給信頼度に影響を与える基準を超過している箇所（EUE基準）
EUE　：月間の供給信頼度(EUE)の値

作業可能量(①追加設備利用)：追加設備量を利用する基準までの作業可能量
作業可能量(②信頼度影響)　：供給信頼度に影響を与える基準までの作業可能量
作業停止量：点検等作業により出力停止(容量停止計画の出力可能量より算出)

	EUE基準値［kWh/kW･月］		EUE［kWh/kW･月］	作業可能量［MW］（参考値）		作業停止量［MW］	減額率※［%］
	①追加設備利用	②信頼度影響		①追加設備利用	②信頼度影響		
4月	0.01001	0.01683	0.01137	1,243	1,306	774	0.0000
5月	0.01477	0.02213	0.00003	1,871	1,928	971	0.0000
6月	0.01620	0.02521	0.00104	1,844	1,901	1,405	0.0000
7月	0.00112	0.00203	0.00877	1,128	1,194	1,367	0.0904
8月	0.00182	0.00315	0.00271	944	1,011	956	0.0007
9月	0.00894	0.01332	0.00305	1,297	1,360	1,091	0.0000
10月	0.00419	0.00660	0.00158	1,245	1,308	1,009	0.0000
11月	0.00268	0.00481	0.17120	674	746	1,018	0.1818
12月	0.00117	0.00182	0.00027	327	404	268	0.0000
1月	0.00081	0.00127	0.00158	0	74	153	0.4549
2月	0.00132	0.00212	0.00130	141	220	157	0.0000
3月	0.00666	0.01058	0.00148	513	585	331	0.0000

※減額率の考え方については、末尾の補足を参照

【参考】月別作業可能量と作業停止量の関係
下記の作業停止容量でのグラフデータは参考データとなります。
（注）調整不調電源の判定は上記に記載のEUEを基準として行われます。



各月調達量：各月のアセスメント対象容量等を集計した供給力
供給力：作業停止量を加味した供給力
①追加設備量を利用_緑：追加設備量を利用する場合の供給力の基準
②供給信頼度に影響_赤：供給信頼度に影響を与える場合の供給力の基準

ブロックB：東北

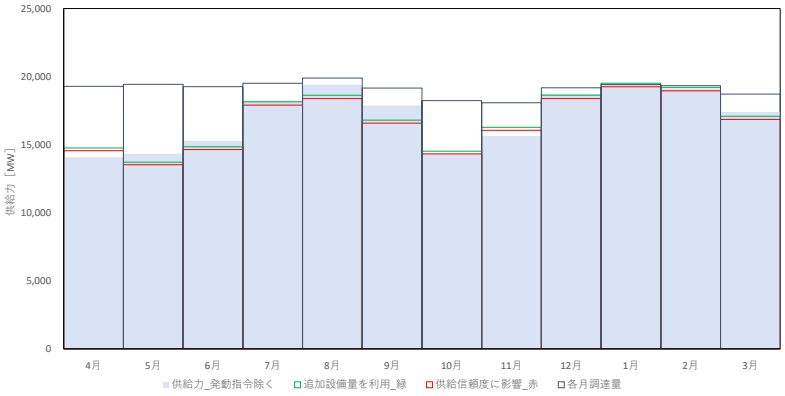
緑塗箇所：追加設備量を利用する基準を超過している箇所 （EUE基準）
赤塗箇所：供給信頼度に影響を与える基準を超過している箇所（EUE基準）
EUE　　：月間の供給信頼度(EUE)の値

作業可能量(①追加設備利用)：追加設備量を利用する基準までの作業可能量
作業可能量(②信頼度影響)　：供給信頼度に影響を与える基準までの作業可能量
作業停止量：点検等作業により出力停止(容量停止計画の出力可能量より算出)

	EUE基準値［kWh/kW･月］		EUE［kWh/kW･月］	作業可能量［MW］（参考値）		作業停止量［MW］	減額率※［%］
	①追加設備利用	②信頼度影響		①追加設備利用	②信頼度影響		
4月	0.00612	0.01233	0.71949	4,533	4,734	5,207	0.0000
5月	0.00026	0.00094	0.01636	5,718	5,905	5,095	0.0000
6月	0.00175	0.00508	0.00461	4,421	4,623	3,995	0.0000
7月	0.00015	0.00058	0.00256	1,362	1,604	1,256	0.0000
8月	0.00109	0.00292	0.00500	1,263	1,511	487	0.0002
9月	0.00092	0.00235	0.00001	2,357	2,580	1,277	0.0000
10月	0.00013	0.00036	0.00538	3,718	3,915	3,856	0.0000
11月	0.00051	0.00124	0.19592	1,805	2,027	2,444	0.0460
12月	0.00001	0.00003	0.00000	544	792	433	0.0000
1月	0.00006	0.00018	0.00082	0	164	35	0.0161
2月	0.00002	0.00008	0.00086	123	380	200	0.0184
3月	0.00034	0.00100	0.00025	1,626	1,859	1,311	0.0000

※減額率の考え方については、末尾の補足を参照

【参考】月別作業可能量と作業停止量の関係
下記の作業停止容量でのグラフデータは参考データとなります。
（注）調整不調電源の判定は上記に記載のEUEを基準として行われます。



各月調達量：各月のアセスメント対象容量等を集計した供給力
供給力：作業停止量を加味した供給力
①追加設備量を利用_緑：追加設備量を利用する場合の供給力の基準
②供給信頼度に影響_赤：供給信頼度に影響を与える場合の供給力の基準

ブロックC：東京

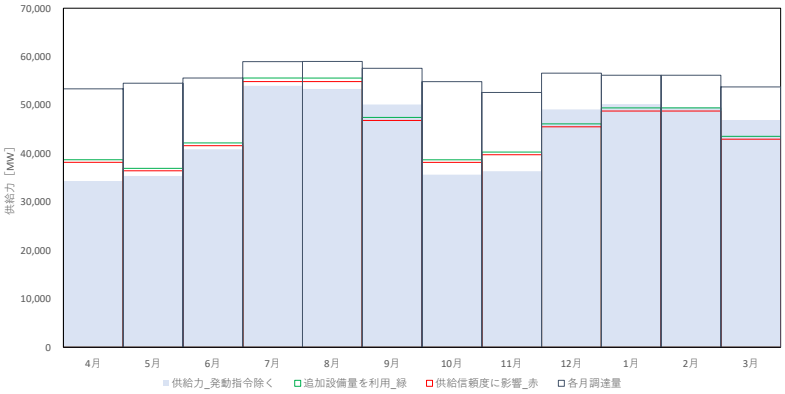
緑塗箇所：追加設備量を利用する基準を超過している箇所 （EUE基準）
赤塗箇所：供給信頼度に影響を与える基準を超過している箇所（EUE基準）
EUE　　：月間の供給信頼度(EUE)の値

作業可能量(①追加設備利用)：追加設備量を利用する基準までの作業可能量
作業可能量(②信頼度影響)　：供給信頼度に影響を与える基準までの作業可能量
作業停止量：点検等作業により出力停止(容量停止計画の出力可能量より算出)

	EUE基準値［kWh/kW･月］		EUE［kWh/kW･月］	作業可能量［MW］（参考値）		作業停止量［MW］	減額率※［%］
	①追加設備利用	②信頼度影響		①追加設備利用	②信頼度影響		
4月	0.00773	0.01458	0.78250	14,636	15,164	19,027	0.0000
5月	0.00030	0.00104	0.03073	17,570	18,075	19,136	0.0000
6月	0.00185	0.00519	0.00543	13,405	13,981	14,718	0.0000
7月	0.00057	0.00150	0.01161	3,387	4,124	5,000	0.0000
8月	0.00312	0.00648	0.03101	3,427	4,163	5,673	0.0002
9月	0.00159	0.00344	0.00016	10,137	10,763	7,476	0.0000
10月	0.00113	0.00217	0.12383	16,133	16,661	19,198	0.0000
11月	0.00211	0.00392	0.62983	12,307	12,857	16,256	0.0460
12月	0.00009	0.00019	0.00000	10,474	11,082	7,487	0.0000
1月	0.00062	0.00124	0.00098	6,740	7,392	5,961	0.0161
2月	0.00003	0.00013	0.00096	6,748	7,400	6,632	0.0184
3月	0.00210	0.00441	0.00028	10,200	10,794	6,831	0.0000

※減額率の考え方については、末尾の補足を参照

【参考】月別作業可能量と作業停止量の関係
下記の作業停止容量でのグラフデータは参考データとなります。
（注）調整不調電源の判定は上記に記載のEUEを基準として行われます。



各月調達量：各月のアセスメント対象容量等を集計した供給力
供給力：作業停止量を加味した供給力
①追加設備量を利用_緑：追加設備量を利用する場合の供給力の基準
②供給信頼度に影響_赤：供給信頼度に影響を与える場合の供給力の基準

ブロックD：中部

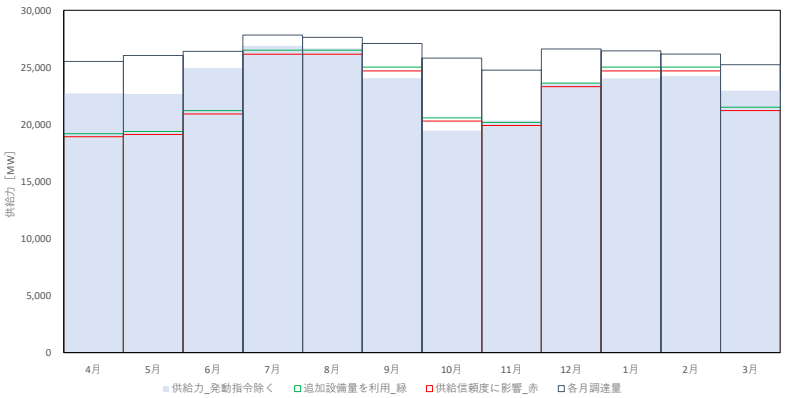
緑塗箇所：追加設備量を利用する基準を超過している箇所　（EUE基準）
赤塗箇所：供給信頼度に影響を与える基準を超過している箇所（EUE基準）
EUE　　：月間の供給信頼度(EUE)の値

作業可能量(①追加設備利用)：追加設備量を利用する基準までの作業可能量
作業可能量(②信頼度影響)　：供給信頼度に影響を与える基準までの作業可能量
作業停止量：点検等作業により出力停止(容量停止計画の出力可能量より算出)

	EUE基準値［kWh/kW･月］		EUE［kWh/kW･月］	作業可能量［MW］（参考値）		作業停止量［MW］	減額率※［%］
	①追加設備利用	②信頼度影響		①追加設備利用	②信頼度影響		
4月	0.000550	0.001289	0.000000	6,337	6,599	2,800	0.0000
5月	0.000037	0.000141	0.000000	6,659	6,924	3,371	0.0000
6月	0.000232	0.001030	0.000000	5,196	5,485	1,469	0.0000
7月	0.000031	0.000142	0.000013	1,327	1,678	951	0.0000
8月	0.000558	0.001118	0.001017	1,126	1,478	968	0.0002
9月	0.000207	0.000587	0.000054	2,070	2,402	3,042	0.0000
10月	0.000016	0.000074	0.002632	5,234	5,515	6,359	0.0000
11月	0.000087	0.000294	0.000772	4,576	4,851	4,428	0.0460
12月	0.000003	0.000014	0.000000	2,989	3,301	3,030	0.0000
1月	0.000369	0.000741	0.000291	1,421	1,753	2,409	0.0000
2月	0.000001	0.000006	0.000019	1,144	1,476	1,927	0.0184
3月	0.000041	0.000175	0.000000	3,725	4,019	2,280	0.0000

※減額率の考え方については、末尾の補足を参照

【参考】月別作業可能量と作業停止量の関係
下記の作業停止容量でのグラフデータは参考データとなります。
（注）調整不調電源の判定は上記に記載のEUEを基準として行われます。



各月調達量：各月のアセスメント対象容量等を集計した供給力
供給力：作業停止量を加味した供給力
①追加設備量を利用_緑：追加設備量を利用する場合の供給力の基準
②供給信頼度に影響_赤：供給信頼度に影響を与える場合の供給力の基準

ブロックE：北陸･関西･中国

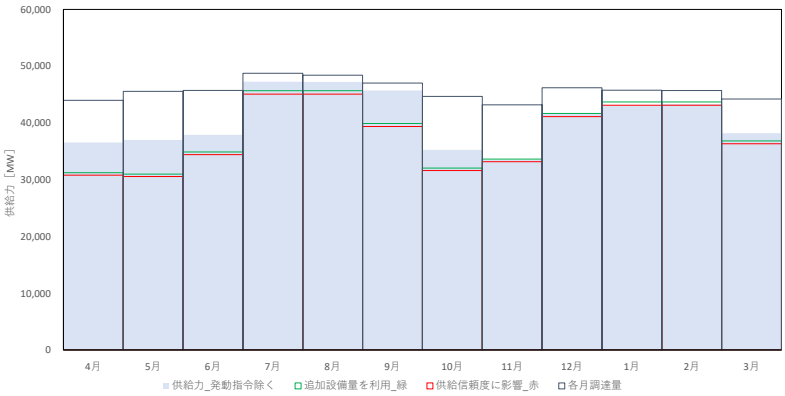
緑塗箇所：追加設備量を利用する基準を超過している箇所　（EUE基準）
赤塗箇所：供給信頼度に影響を与える基準を超過している箇所（EUE基準）
EUE　　：月間の供給信頼度(EUE)の値

作業可能量(①追加設備利用)：追加設備量を利用する基準までの作業可能量
作業可能量(②信頼度影響)　：供給信頼度に影響を与える基準までの作業可能量
作業停止量：点検等作業により出力停止(容量停止計画の出力可能量より算出)

	EUE基準値［kWh/kW･月］		EUE［kWh/kW･月］	作業可能量［MW］（参考値）		作業停止量［MW］	減額率※［%］
	①追加設備利用	②信頼度影響		①追加設備利用	②信頼度影響		
4月	0.000037	0.000196	0.000000	12,763	13,189	7,434	0.0000
5月	0.000021	0.000074	0.000000	14,589	15,011	8,564	0.0000
6月	0.000101	0.000543	0.000000	10,843	11,319	7,829	0.0000
7月	0.000002	0.000025	0.000000	3,062	3,668	1,485	0.0000
8月	0.000004	0.000024	0.000002	2,726	3,332	1,189	0.0000
9月	0.000046	0.000202	0.000000	7,121	7,649	1,300	0.0000
10月	0.000006	0.000039	0.000000	12,629	13,066	9,423	0.0000
11月	0.000010	0.000084	0.000018	9,564	10,023	9,672	0.0142
12月	0.000000	0.000006	0.000001	4,613	5,085	4,518	0.0000
1月	0.000067	0.000191	0.000002	2,431	2,765	2,679	0.0000
2月	0.000000	0.000001	0.000000	2,466	2,800	2,373	0.0000
3月	0.000008	0.000075	0.000000	7,386	7,889	6,022	0.0000

※減額率の考え方については、末尾の補足を参照

【参考】月別作業可能量と作業停止量の関係
下記の作業停止容量でのグラフデータは参考データとなります。
（注）調整不調電源の判定は上記に記載のEUEを基準として行われます。



各月調達量：各月のアセスメント対象容量等を集計した供給力
供給力：作業停止量を加味した供給力
①追加設備量を利用_緑：追加設備量を利用する場合の供給力の基準
②供給信頼度に影響_赤：供給信頼度に影響を与える場合の供給力の基準

ブロックF：四国

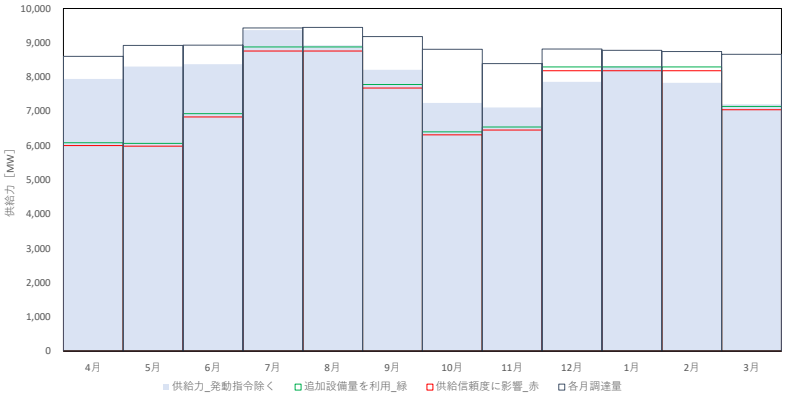
緑塗箇所：追加設備量を利用する基準を超過している箇所 （EUE基準）
赤塗箇所：供給信頼度に影響を与える基準を超過している箇所（EUE基準）
EUE　　：月間の供給信頼度(EUE)の値

作業可能量(①追加設備利用)：追加設備量を利用する基準までの作業可能量
作業可能量(②信頼度影響)　：供給信頼度に影響を与える基準までの作業可能量
作業停止量：点検等作業により出力停止(容量停止計画の出力可能量より算出)

※減額率の考え方については、末尾の補足を参照

	EUE基準値［kWh/kW･月］		EUE［kWh/kW･月］	作業可能量［MW］（参考値）		作業停止量［MW］	減額率※［%］
	①追加設備利用	②信頼度影響		①追加設備利用	②信頼度影響		
4月	0.0000211	0.0001386	0.0000000	2,521	2,604	658	0.0000
5月	0.0000046	0.0000279	0.0000000	2,859	2,941	616	0.0000
6月	0.0000141	0.0001284	0.0000000	2,000	2,094	555	0.0000
7月	0.0000000	0.0000014	0.0000000	554	672	61	0.0000
8月	0.0000000	0.0000000	0.0000000	570	689	523	0.0000
9月	0.0000006	0.0000210	0.0000000	1,399	1,503	971	0.0000
10月	0.0000007	0.0000185	0.0000000	2,411	2,498	1,567	0.0000
11月	0.0000045	0.0000485	0.0000182	1,850	1,939	1,280	0.0142
12月	0.0000000	0.0000000	0.0000009	522	633	957	0.0000
1月	0.0000031	0.0000157	0.0000015	485	596	466	0.0000
2月	0.0000000	0.0000000	0.0000000	449	560	913	0.0000
3月	0.0000010	0.0000172	0.0000000	1,521	1,618	1,459	0.0000

[参考]月別作業可能量と作業停止量の関係
下記の作業停止容量でのグラフデータは参考データとなります。
（注）調整不調電源の判定は上記に記載のEUEを基準として行われます。



各月調達量：各月のアセスメント対象容量等を集計した供給力
供給力：作業停止量を加味した供給力
①追加設備量を利用_緑：追加設備量を利用する場合の供給力の基準
②供給信頼度に影響_赤：供給信頼度に影響を与える場合の供給力の基準

ブロックG：九州

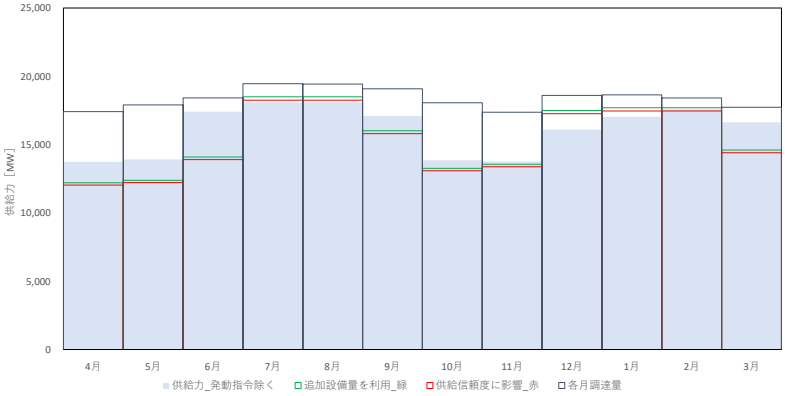
緑塗箇所：追加設備量を利用する基準を超過している箇所 （EUE基準）
赤塗箇所：供給信頼度に影響を与える基準を超過している箇所（EUE基準）
EUE　　：月間の供給信頼度(EUE)の値

作業可能量(①追加設備利用)：追加設備量を利用する基準までの作業可能量
作業可能量(②信頼度影響)　：供給信頼度に影響を与える基準までの作業可能量
作業停止量：点検等作業により出力停止(容量停止計画の出力可能量より算出)

※減額率の考え方については、末尾の補足を参照

	EUE基準値［kWh/kW･月］		EUE［kWh/kW･月］	作業可能量［MW］（参考値）		作業停止量［MW］	減額率※［%］
	①追加設備利用	②信頼度影響		①追加設備利用	②信頼度影響		
4月	0.0055683	0.0100246	0.0000000	5,211	5,377	3,674	0.0000
5月	0.0121215	0.0202462	0.0000000	5,518	5,687	3,987	0.0000
6月	0.0044708	0.0085557	0.0000000	4,326	4,518	1,009	0.0000
7月	0.0001105	0.0003161	0.0000214	963	1,208	1,373	0.0000
8月	0.0002767	0.0005614	0.0000193	935	1,181	1,346	0.0000
9月	0.0006279	0.0013591	0.0000000	3,074	3,286	1,988	0.0000
10月	0.0079184	0.0129943	0.0000350	4,798	4,978	4,215	0.0000
11月	0.0021755	0.0039809	0.0000214	3,808	3,993	3,606	0.0000
12月	0.0001244	0.0002624	0.0003627	1,106	1,338	2,507	0.0000
1月	0.0003652	0.0007475	0.0000479	944	1,179	1,607	0.0000
2月	0.0001264	0.0002851	0.0000017	715	950	831	0.0000
3月	0.0030369	0.0056805	0.0000000	3,134	3,333	1,101	0.0000

[参考]月別作業可能量と作業停止量の関係
下記の作業停止容量でのグラフデータは参考データとなります。
（注）調整不調電源の判定は上記に記載のEUEを基準として行われます。



各月調達量：各月のアセスメント対象容量等を集計した供給力
供給力：作業停止量を加味した供給力
①追加設備量を利用_緑：追加設備量を利用する場合の供給力の基準
②供給信頼度に影響_赤：供給信頼度に影響を与える場合の供給力の基準

【補足】

調整不調電源については、随時更新されたブロック構成（A,B,C･･･）のうち各STEP終了時点の供給信頼度算定結果に基づき判定されます。

減額率については、調整期間終了時の供給信頼度算定結果をもって、約定時点でのブロック構成

（ブロック１：北海道、ブロック２：東北･東京･中部･北陸･関西･中国･四国･九州）に基づき決定されます。

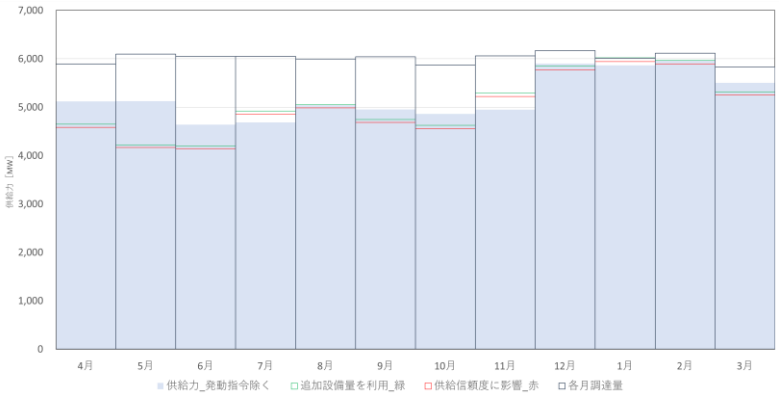
詳細については、別途公表している「容量市場 実務説明会 容量停止計画の調整業務 （実需給年度の２年度前に行う容量停止計画の調整）」をご確認ください。

https://www.occto.or.jp/market-board/market/files/202406_youryou_teishikeikakusetsumei.pdf

作業可能量(①追加設備利用)：追加設備量を利用する基準までの作業可能量
作業可能量(②信頼度影響) ：供給信頼度に影響を与える基準までの作業可能量
作業停止量：点検等作業により出力停止(容量停止計画の出力可能量より算出)

ブロック1：北海道
（約定時ブロック）

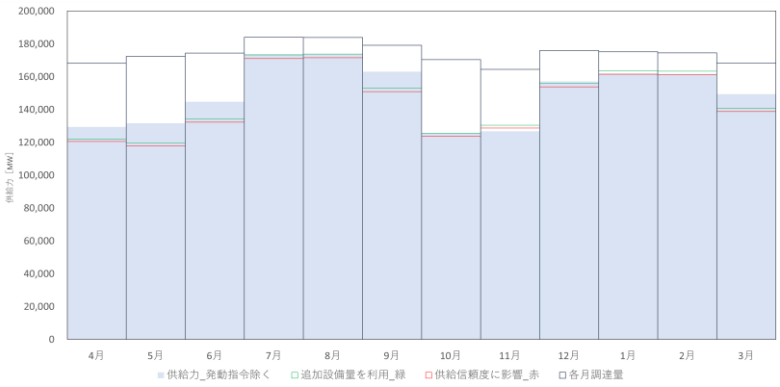
	作業可能量［MW］（参考値）		作業停止量［MW］	減額率［%］（緑）	減額率［%］（赤）
	①追加設備利用	②信頼度影響			
4月	1,243	1,306	774	0.0000	0.0000
5月	1,871	1,928	971	0.0000	0.0000
6月	1,844	1,901	1,405	0.0000	0.0000
7月	1,128	1,194	1,367	0.0143	0.0904
8月	944	1,011	956	0.0007	0.0007
9月	1,297	1,360	1,091	0.0000	0.0000
10月	1,245	1,308	1,009	0.0000	0.0000
11月	674	746	1,018	0.0213	0.1818
12月	327	404	268	0.0000	0.0000
1月	0	74	153	0.1451	0.4549
2月	141	220	157	0.0064	0.0064
3月	513	585	331	0.0000	0.0000



各月調達量：各月のアセスメント対象容量等を集計した供給力
供給力：作業停止量を加味した供給力
①追加設備量を利用_緑：追加設備量を利用する場合の供給力の基準
②供給信頼度に影響_赤：供給信頼度に影響を与える場合の供給力の基準

ブロック2：東北･東京･中部･北陸･関西･中国･四国･九州
（約定時ブロック）

	作業可能量［MW］（参考値）		作業停止量［MW］	減額率［%］（緑）	減額率［%］（赤）
	①追加設備利用	②信頼度影響			
4月	46,001	47,666	38,799	0.0000	0.0000
5月	52,914	54,542	40,770	0.0000	0.0000
6月	40,191	42,020	29,574	0.0000	0.0000
7月	10,654	12,955	10,126	0.0000	0.0000
8月	10,047	12,354	10,185	0.0002	0.0002
9月	26,159	28,182	16,053	0.0000	0.0000
10月	44,922	46,633	44,617	0.0000	0.0000
11月	33,910	35,689	37,687	0.0142	0.0460
12月	20,249	22,231	18,932	0.0000	0.0000
1月	12,021	13,848	13,158	0.0161	0.0161
2月	11,646	13,567	12,876	0.0184	0.0184
3月	27,593	29,512	19,004	0.0000	0.0000



各月調達量：各月のアセスメント対象容量等を集計した供給力
供給力：作業停止量を加味した供給力
①追加設備量を利用_緑：追加設備量を利用する場合の供給力の基準
②供給信頼度に影響_赤：供給信頼度に影響を与える場合の供給力の基準